



梅雨を感じる事の少なかった6月を終え、7月は本格的な夏が到来しそうです。私が子供のころは梅雨が明けるのは大雨と雷、そして雨が治まったらぱっと明るくなり虹が出て・・・風や空気や空の色を感じて生活していましたが、現在は蒸し暑いより肌寒い・雨が降らないと思ったらゲリラ豪雨・など季節の変わり目を感じにくくなってきています。異常気象は以前から気になり、時々「かえでゆうびん」にも取り上げさせていただいていますが、人の情緒的なものが薄くなってしまふことを危惧してしまいます。梅雨が今までどおりにしっかり雨を降らせ、少しずつ暑さがまし、朝日がざらざら地面を照りつけると同時にセミが鳴き始め、梅雨が明けるそんな当たり前の自然の営みがあることを願いたいですね。

さて、保護者会でお知らせしていましたが、設備整備も少し進みましたのでお知らせします。

- 1) インターホンの入れ替え・・・子機も設置し、保護者の方の顔認証ができるようまた丁寧に対応できるようになると思います。声がなく、開錠したかがわからないとの件は解決できると思います。
- 2) 防犯カメラ増設・・・通用口・玄関・2階テラス・駐車場のカメラを増設し、防犯対策に努めます。
- 3) 駐車場のミラー入れ替え・・・今後、衝撃があっても割れない形状のものにしました。
- 4) 厨房の匂い対策・・・6年間悩み続けたグリストラップからの異臭の軽減として業者入れ替えとともに24時間オゾンで分解する装置を設置しました。日によって玄関からもあった異臭も改善されると思います
- 5) テラス・園庭に日よけテントの増設・・・テラスも日よけするテントを増やし、陽射し対策します

*残念ながら…園庭のヤマモモの木の植樹は子どもたちが木登りができるほどよい木に巡り会わず、植樹する時期が終わってしまいました。来年春まで待つことになりそうです。

～ダンディ・タイム～

開催 6月24日

朝・・・貝殻アートの方とともに打ち合わせ

今年も素敵な貝殻アートのコーナーになりそうです
ともにお店の当番もよろしくお願ひします。

16:00～

昨年のそうめん流しで使った竹が砂場の横に水路として蘇りました。立ちにくい場所もお父さんの力で素敵な空間になりました。子どもたちはワイワイ盛り上がっています。お父さんの少年に戻られたような笑顔は素敵でしたよ。完成してみんなで乾杯！

今年は成長発表会でバンドを組む話も・・・期待しています。



～かえでカフェ～

開催日 6月28日16:30～

七夕祭りの際におにぎりを提供しますが、そのおにぎりにちょっとマジックを・・・新田先生に講習を受けて七夕祭りでは楽しく、おいしいおにぎりづくりのお手伝いになりそうです。

講習を受けたお母さま方には『おにぎりガール』に変身して七夕祭りを盛り上げていただきます。どうぞよろしくお願ひします。

にこにこメッセージ♪

ようやく梅雨らしい蒸し暑い毎日がやってきました。6月中旬までは天気の良い日も多く、外あそびの時間も多くとることができました。ままごとや泥団子作り、虫探し、おにごっこ、鉄棒、高下駄、縄跳び（後ろ跳びが流行っています）を楽しんでいます。子どもたちから始まったあそびでは色水あそびがあります。小さなすり鉢に葉っぱや花びらを入れ、すり棒でゴリゴリと潰し色出しを行い、水を入れたら色水の完成です。葉っぱや花びらによって、色の出方も匂いも違うことから、子どもたちは色々と試して楽しんでいます。子どもたちのあそびが、発展していくための仕掛けや子どもたちの気づきを、次へ展開していくことが保育者としての役割です。かえで保育園では子どもたちの気づきの汲み取りを担当だけでなく、子どもたちの年齢にもこだわりなく、職員一人ひとりがその時の子どものあそびの瞬間に気配りや気付く目ができるよう、私も共に保育に入り育ちあいをしていきたいと思っています。

主任保育士 藤森寿美

【 せんせいからのおはなしコーナー 】

お気づきの方も多いと思いますが、ただいま妊娠8カ月に入りました。お腹もだいぶ大きくなってきて、保護者の方々にはたくさん声をかけていただき、妊娠中のあるある話やお子さんの産まれた時の話など・・・毎日勉強させていただいています！

最初は、自分のお腹の中に赤ちゃんがいるなんて全然実感が湧かずに、周りの方がそんなことして大丈夫なのかと心配する程でしたが、今ではお腹の中で動いているのがはっきり分かるようになってきました。初めて動くのを感じた時のこと、すぐ主人に報告して2人でお腹に手を当てて次いつ動くかなーと、じっと待っていたのを今でもはっきり覚えています。お腹に向かって話しかけるとポンポンと反応があったり、ご飯を食べると活発に動くように感じたり、毎日新しい発見でいっぱいです。

自分の中に心臓が2つある、2人分の命があるというのは、何ともいえない不思議な感覚で、守ってあげられるのは自分しかないんだと責任の重さを感じるようになってきました。不安になる時もありますが、お腹に手を当てると確かにそこにある命を感じることが出来て、一人じゃないんだと心があたたかくなり、どんどん強くしてもらっています。

予定日まで3カ月を切りました。色々な気持ちが織り交ざっていますが、とにかく元気な赤ちゃんが産まれてくることを願いながら、あと少しのマタニティライフを思い切り楽しみたいと思います！

原田 千尋

～乳児からのお願い～

- 下痢・嘔吐はよく気を付けて下さっていますが、これからの時期、汗腺の発達が不十分な乳児期、汗をかいていない場合でも定期的に水分補給をして下さい。
- めばえ・ふたばの水遊びはパンツでします。名前の記入をお願いします。

～幼児からのお知らせ・お願い～

- 泥遊びや、水遊びが盛んになってきています。着替え（特にパンツ）やタオルは多めにご準備して下さい。
- プールあそびが始まりますので、水着や水泳帽子等のご準備をお願いします。

～めばえぐみ～

ねらい：「水遊びを楽しむ」「安心していろいろな所へ行ってみる」

う た：「うみ」「おもちゃのちゃちゃちゃ」「チュッチュココ」「アンコジョージョー」

“親子で遊ぼう”に参加してくださりありがとうございました。保育園でのお子様はいかがでしたか。子どもたちは日に日に出来ることが増え、バイバイと手を振ったり、よちよちと歩けるようになったりし、私たちも出来たことに喜んだり驚いたりしながら日々過ごしています。お外で遊ぶ時にはマットの上から降りて様々な所へ行き、葉っぱやお花、虫を発見したりと新しい物との出会いも増えてきました。興味のあるものを見る時には真剣な眼差しで見たり触ったりすることを楽しんでいきます。



“これなに？”

たまたま目の前にあった葉っぱ。大人は枯葉が落ちているだけと気に留めることも少ないかもしれませんが、子どもにとっては大発見！！これはなにかな…と触ってみたり顔に近づけてみたりしています。葉っぱに限らず、お兄ちゃんお姉ちゃんがしているしゃぼん玉を目で追ってみたり手を伸ばしてみたり、じゃがいもを収穫しているところに入ってみたりとそれぞれ興味のあることに積極的に関わっています。私たち保育者は子どもが真剣に見ている時には声を掛けず子どもが感じていることを大事にし、子どもが目を合わせてくれた時には一緒に発見したことを共に喜ぶことを心がけています。子どもたちの一つ一つの様々な発見や経験を大事にしていきたいと思ひます。



“ちょっと探検”

バギーに乗ってお散歩に行きました。保育園の中とは違いバスやショベルカー、救急車が見られたり、お花があることに気づいたり、心地よい風や揺れを感じながらお散歩を楽しみました。たくさん指さしをしながら「あっ、あっ」と様々な物を見ていました。雨の日にはめばえの部屋から出て、階段を上って遊んでみたり、ランチルームに行ってみたりと保育園の中も探検して遊んでいます。楽器を見つけて触って見たり、カメや魚を見たりと園の中も楽しいことがいっぱいです。



“担任の思い”

園庭でもお部屋でも、ハイハイや伝い歩きなどをして様々な場所へ行くようになり、行動範囲が広がってきました。保育者との関係も少しずつできてきて、見守られていることに安心できるようになってきたからこそこの姿だと嬉しく思っています。初めての水遊びや今まで行ったことのないところへ行ってみるのは子どもにとって不安もあるかもしれませんが、先生が見てくれるから大丈夫と興味のあることを十分に楽しんで欲しいと思ひます。また子どもたちの発見したことや、新しい出会いをお伝えしていきたいと思ひます。

～ふたばくみ～

ねらい：「水の感触や土の感触を全身で楽しもう」

うた：「おばけなんてないさ」「うみ」わらべうた：「ももや」「オフネガ」

水遊びが好きなふたば組のお友達。蒸し暑い日が続きますが、園庭に出ると真っ先に水あそびを始め、額に汗をにじませながら階段を上って気持ちよさそうに滑り台滑る姿がとても印象的です。蒸し暑さを感じることなく全身で外遊びを楽しむ姿を見ていると、私たちもとても楽しい気持ちになります。

～おさんぽ～



5月後半から近くのバス停までのお散歩に行き始め、みんなで靴を履いて準備をしていると「おさんぽ～」とご機嫌な声が聞こえてきます。また、いつも「いってきまーす」の声と共に、保育園の先生たちに大きく手を振って出発しています。ふたば組全員での初めての散歩は、すれ違う様々な乗り物やゆらゆらゆれる草花にドキドキわくわくした様子の子どもたち。「どこへいくのだろう」という少し不安な気持ちもあったかもしれませんが、バス停に着くころには歌を歌ったり、色々な乗り物や草花を指さしたりして遠足のよう楽しむ姿が見られました。

手を繋いで歩いた子も、バギーに乗ってお散歩に出かけ子も、園に帰ってくると「たのしかったね」と次回の散歩を楽しみにしてくれているようです。

～水遊び～



園庭に出るとまず水遊び！とあってよいほど水遊びが大好きです。始めの頃は手が濡れたり、砂がつくと手を出して「はらって～」とすぐで伝えたりしてくれていましたが、今では自分から手を伸ばし、手でバシャバシャと水の感触を楽しむようになりました。また、カップやペットボトルを使って水をすくったり、水道からタライまで何往復もして水を運んでいる姿も見られるようになりました。

夢中で遊んでいるうちに気づけば全身どろんこ…。そんなこともあります。毎日こにこ満足そうに水遊びを楽しんでいます。

“担任の思い”

夏に向けてだんだんと暑くなっていく日々が続いていますが、水分補給をしっかりと取りながら毎日楽しく過ごせていけたらと思っています。また、園庭での砂遊びや水遊びがさらにダイナミックに遊べるようになってきました。これからもどんどん水や砂、泥に触れ「ざらざら」「ばしゃばしゃ」「つめたい」など様々な感触を楽しみながら経験してほしいと思います。また、プール遊びも始まりますので、体調管理に十分気を配り、安全に楽しく水に触れることを楽しんでもらえるようにしていきたいと思っています。

～つぼみぐみ～

ねらい：「水・泥・泡など全身で感じて楽しもう！」

う た：「しゃぼん玉・そうさんのぼうし・ミツ矢サイダー」

今年の6月は、あまり雨も降らずに天気のいい日が多かったですね。つぼみでは、子どもたちの興味が色々なところに向かっていて、あそびがどんどん広がってきています。これから暑くなってきて、水あそび・泥あそびがダイナミックになっていくのが楽しみです。水や泥などを使っての表現あそびも充実していけるように、計画していきたいと思います。

“野菜に触れてみよう”

5月の終わり頃から、簡単なクッキングや枝豆・豆苗の栽培もはじめました。園庭に出ると、真っ先に枝豆さんへの水やりがはじまります。「おいしいって言ってる！」「のど乾いてたのかな」など、保育者が声をかけてあげるとどんどん大きくなるよという言葉覚えていたのか、自分たちからたくさん声をかけようとするつぼみさんです。枝豆の栽培をはじめてから、園庭にある他の野菜や果物にも興味を持つようになり、マスカット・トマト・びわ・きゅうり・パプリカなど幼児さんが育てているものにも一緒にお水をあげてくれています。「大きくなってきたー！！」と報告しに来てくれる子も増えてきました。



“食べてみたい！！”

つぼみの部屋の前のテラスで育てていた豆苗が大きくなりました。みんなでちぎってゆでて食べてみました。最初はそのままで手に平に乗せて食べてみると、普段野菜を見ただけで嫌がるような子も「おいしい」と言いながらパクパク食べていました。お昼ご飯に出る玉ねぎの皮むきにも挑戦してみると、「白いのが出てきたー」と嬉しそうに剥いていくつぼみさんです。お昼ご飯の時には「さっきむいたやつだ！」と、大きな玉ねぎに気付いて食べていました。実際に自分たちで育てたり、簡単なクッキングの後には不思議と何でも食べてみたくなるようです。



“担任の思い”

つぼみでのクッキングは何かを作ることが目的ではなく、色々な野菜に触れて、匂って、感じて、見ただけで苦手意識を持ってしまうようなものでも、“食べてみたい”という気持ちが出てくれたら嬉しいなと思い栄養士と共に話し合って計画しています。食事の時には、自然と子どもたちの方から「今日は何ですか」とメニューを聞いてくるようになり、「今日は何でしょう」と聞き返すと、じっくり見て

おかずに入っている食材の名前を教えてくれる子もいます。園庭で育てている枝豆もどんどん大きくなってきています。子どもたちの反応、どうやって美味しく食べようか…今から楽しみです！

原田 千尋・林 奈津美・立田 英玲奈

ねらい：「自然に触れてのびのびと体を動かす」

う た：「せかいじゅうの子どもたちが・スイカのめいさんち」

6月は暑くなり、水遊びが心地よい季節でしたね。他にもシャボン玉や色水遊び、泥んこ遊びなど目で見て楽しむ遊びや体で感じて楽しむ遊びをたくさんやってきました。何でもやってみたくてたまらない好奇心がいっぱいのいぶきさんはお友達がやっているのを見ると「やりたい！やりたい！」と前のめりで参加しています。シャボン玉など繰り返し遊ぶ中で毎回異なる発見があり、1つの遊びでも様々な楽しみ方があったようです。

“シャボン玉”



シャボン玉大好きないぶきさん。お家でも保育園でも遊んでいたからか、みんな大きなシャボン玉の作り方も知っています。ゆっくり吹いて大きなものが出来るとお友達に見せては「すごい！」とみんなで大盛り上がりです。「しゃぼんだま」の歌を歌いながら、高く舞い上がるシャボン玉の行方を見つめて「屋根より高いで！」と歌詞を思い出しながら吹き続けていました。

“泡遊び”



シャボン玉では色付きシャボン玉をしたり、ハンガー等を使って大きなシャボン玉を作ったりしましたが、シャボン液での泡遊びは水遊びのように体いっぱい楽しんでいました。手で泡立てるともこもこ泡が立ち、その泡をすくって手に付けると「泡の手袋だよ～」と手袋が完成。最後はお腹にも頭にも泡を付けて全身で泡の感触を感じ、心も身体も綺麗すっきりでした。



“きゅうりを食べたよ”

今年は種類のきゅうりを育てています。みんなが早く食べたくて待ち望んだきゅうり。最初に出来たのは「ミニきゅうり」でした。初めてみんなで育てたきゅうりをその場で切って食べてみることに。「手を合わせましょう」「いただきます！」と勢いよく口に放り込むと…「おいしい！」「あまい！」と小さなきゅうりをいつまでも口の中で味わっていました。きゅうりが嫌いな子もいましたが、「口に入れるだけでもいいから、ね？」「おいしいよ？」とお友達に言われると口に入れることが出来ました。きゅうりパワーですね。また、「サンドイッチのつくりかた」という絵本を持ってきて絵本に載っているサンドイッチを見て同じようなサンドイッチを作りたいと今から意気込んでいました。



“担任の思い”

水遊びや泥んこ遊びもいつも純粋に楽しみ、自然と周りのお友達も大人も引っ張っていってくれます。遊ぶときは迷いなく思い切り遊ぶ姿を見て私自身もいろんな遊びを楽しませてもらっています。これからも純粋に“楽しい”を感じていぶきさんと一緒に様々なことを遊びながら学んでいこうと思います。

谷角 早紀

ねらい：「自分の思いを言葉で伝えよう」

うた：「線路は続くよどこまでも」「切手のないてがみ」

梅雨の時期ですが、今年はあまり雨が降らず天気の良い日の中「暑いな～」と汗をかきながら、水遊びや泥遊びを楽しみながら過ごした6月でした。「何してるの？」と集まるお友だちに「一緒にしよう」と何でもみんなやってみよう！とお友だちに声をかけあっていました。全力で水遊び、泥んこ遊びを身体全身で触れて、見て、感じながら繰り返し遊んでいます。しゃぼん玉や吹き絵はその時々に変わる色や形を見て楽しみ、1つの遊びからいろんな方法を試してどんどん広がりがいぶきさん、だいちさんと一緒に発見する日々を過ごしています。

“収穫からクッキングへ”

いぶき組の頃から育ててきたじゃがいもを収穫しました。長く伸びた茎や葉っぱを引っ張るとゴロゴロ出てくるじゃがいもに「こんなにいっぱいあったの！」「宝探しみたい！」「赤ちゃんみたいに小さいのある」とまだまだ土の中にないか探し始めたひかりさん。「ぼくここ探すから、〇〇ちゃんあっち探してきて」「じゃがいも掘る人と運んで数える人と決めよ」と子どもたちの中で役割を決めながら収穫しました。みんなでじゃがいもの数を数えると小さいのも含めて数百個！そのじゃがいもを使ってバター焼きをしました。土を手で洗い流しながら「土の匂い！



でこぼこ！ごつごつしてる！」「丸いからころころしてるね」と形や匂いを感じていました。ピーラーに挑戦しましたが丸くてコロコロ転がしながら難しい様子でした。「あ！ここ持ったらしやすい！」と机の上でじゃがいもを固定することを教えあっていました。ホットプレートで焼いて最後バターをかけると「ほくほくしておいしい！」「他の〇〇ぐみさんとか先生にもあげよう！」とお皿に分けて「食べてね」「おいしいでしょ！」と嬉しそうに配るひかりさんでした。



“みんな行くよ！水かけ開始！”

天気の良い日が続く、泥団子づくり泥遊びに続き今は水遊びが大好きなひかりさん。「先生、着替え用意してくる」と準備をしに行くと「みんな水するよ！」と勢いよく水かけ開始！「冷たいけど気持ちいい」と自ら水をかけたり「雨がいっぱい」と足をばしゃばしゃして音を楽しんだり園庭中が水だらけになるほどダイナミックに遊んでいます。水を止めて出来た水たまりから「大きな山作ろう！」「泥団子屋さんしよっか」とお友だちと一緒に遊ぶ姿が見られます。その日から園庭にでてしばらくすると嬉しそうに水道の蛇口をひねり、じゃぶじゃぶ泥んこ遊びが始まります。いつまでもずっとやっていたい子どもたちでした。



“担任の思い”

しゃぼん玉、虫探しと「先生！こんなの見つけたよ！」「みんな見て！これ何だと思う？」とお友だち同士で話し合う姿も増えてきました。キラキラした目を輝かせながら考えたり楽しそうに話し掛ける姿を見るとその子の興味のあること、やってみたいと思う気持ちに気づかされます。これからのひかりの育ちは、保育者やお友達に伝えようとする気持ちを大切にしていきたいです。声を掛け合いながらみんなで一緒につくる楽しさを私自身も子どもたちと楽しみながら経験していきたいです。

～だいちぐみ～

ねらい：「言葉を交わして、気持ちを伝えたり気付いたりする」

う た：「まあいいのち」「バナナのおやこ」

七夕まつりも近づき、盆踊りの曲が流れ始めるとだいちさんを中心に元気いっぱい盆踊りが始まります。いぶきさんやひかりさんと笑い合いながら両手を揺らす振りが何とも可愛いです。園外に出る機会が多くありましたが、保護者の方のご協力もあり、自分自身で持ち物を用意しようとする姿が見られるようになってきました。交流では、

初めての人との触れ合いにときどきしながらも、楽しさを見つけて経験を重ねているところです。

6月に入り、お昼寝の時間を一人ひとりに合わせて変更しています。7月からはプールあそびも始まり疲れも出るかもしれませんが、なるべく毎日同じ生活リズムで元気に過ごしていきたいと思います。

“地域の方との繋がり”

あるお友だちが拾ってきてくれたことで興味を持った“梅”いつもお世話になっている商店街の“マンダリさん”へ、梅やクッキング用の野菜を買いに出かけました。日頃から昼食で出ている“みしょうゴールド”（柑橘系の果物）や、だいちさんが今育てているピーマン、パプリカなど身近な野菜を見つけては嬉しそうな表情を見せていました。

ときどきながら「〇〇はどこにありますか」と尋ねるだいちさんの言葉を、お店の方も温かく見守ってくださっていました。後日、甲山に出かける時に同じ道を通ると、「ここ、前に梅かったお店のところだよ」そしてマンダリさんの前を通ると、お店の方も「こんにちは、今日はどこ行くの？」と優しく声を掛けてくださいます。自分たちの住む町の中に、温かく見守ってくれる人がいると思うだけで嬉しくなります。顔を合わせるだけでほっこりするような地域の方々との繋がりを、今後も大切にしていきたいと思います。



“それぞれの気持ち”

だいち組になり始めた“ごはん当番”食後はランチルームの片づけも当番の2人で行っています。ある日のこと、先に片付けを終えて上がってしまったBくんに対して、Aちゃんが声を掛けていました。「ねえ、何で先に上がっていくん？まだ終わってないのに」「だってティッシュ集めるの終わったらもう上がりって先生が言ったから」

どうやら片付けを終えたタイミングが違ったようです。2人が話しているところへ、周りで聞いていただいだいちさんも加わります。「じゃあAちゃんに（もう上がろうって）言ってあげたら良かったやん」「それか違うところしたらいいやん、床拭くとか」「床拭きは最初に終わってたもん！」気付くとだいちさんがBくんを囲むような体勢になっていました。

それを見たCくん「まあまあ、みんな落ち着いて。」Dくんも「そんなに怒らんでもいいやん、AちゃんとBくんが話してるんやから。」と周りから声を掛けていました。

それでもBくんに対して責めるような言葉は止まらず「それやったらAちゃんにありがとうとか言いよ」と声があがります。直接は言わないものの、担任のところへやってきてこっそりと「Bくんにだけみんなが怒って何かかわいそう」と呟く子もいました。

その後しばらくしてBくんが「片付けてくれてありがとう」とぼつりと言いました。

“担任の思い”

Aちゃんの“何で最後まで一緒に片付けてくれないの”という気持ちもわかります。Aちゃんの気持ちを考え、守るような言葉をかけてくれていた周りの子の気持ち、“Bくんがかわいそう”と思いながらも勇気が出ずにいた子の気持ちなど、それぞれの思いがあつての姿だったと思います。周りの子の視線や強い口調がBくんに集まり、担任もどこで間に入ろうかと悩みながらも見守りました。

最後に「ありがとう」と呟いたBくん「確かに先に上がってしまったのはAちゃん嫌だったかもしれない。

でも、これだけのお友だちに一齐に言われて、それでも素直にありがとうって言えるBくんすごいと思うよ」と声を掛けると、Bくんは目を潤ませながら静かに頷いていました。保育園の小さな集団の中でも、一人ひとりが確かに色々な想いを感じています。子どもも大人も関係なく、人と関わる中で日々生まれる想いを見逃さずに成長を見守りたいと思います。

河本 彩奈

保護者の方からのおはなしコーナー

ひとつクラスが進むにつれて自分自身が見えてきました。ひかりさんだから、下の子どもたちのお手本になる行動をとりもうすぐだいちゃんになるからこれとこれはできるようになりたいとアピール。まだ五年しか生きてないのに地に足ついて生きているなあと感じる母でした。

ひかり組 ゆみさん

家でエンドウマメのサラダをした時、「これ、保育園で食べたやつや！」と目を輝かせながらみんなの分までペロリと食べました。

園でみんなで食べたのがとても美味しく心に残っていたんだなと嬉しく思いました。

いぶき組 なおこさん

入園して二カ月が経ち、初めは登園時泣いていた息子も今では自ら先生やお友だちのいる扉の方へとコトコ歩いていき、自分の遊びを見つけています。そんな息子の姿を見て成長の早さを感じると共に心配性な私も息子を安心して保育園に通わせることが出来、とても感謝しています。最近では保育園で習った口を手を当てて「アワアワー」と出来るのを得意げに見せてくれます。また、お外遊びが大好きな息子は周りのお友だちや年上のお兄さんたちとの遊びにも毎日刺激を受けながら過ごしているようで、これからの保育園生活も親子ともに楽しみにしています。

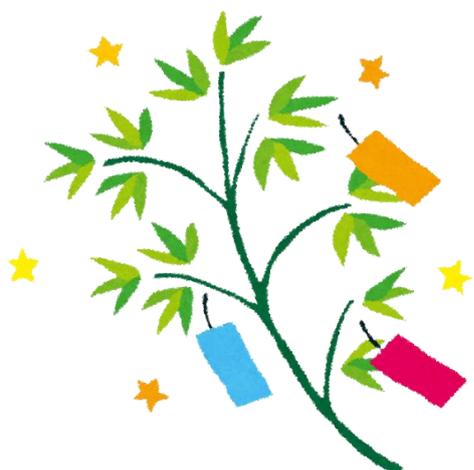
めばえ組 かおりさん

最近感じた事を大分言える様になり、「お花に水をあげるよっ」と言って水をあげながら「大きくなってねえ」と話しかけたり、私が虫を踏みそうになると、「気をつけて！」と注意をされます。園で色んな体験、挑戦をして、子どもなりに感じて日や成長してるんだなあと嬉しく思います。でも昨日、人形に向かって「ちゃっちゃとしなさい。だから言ったでしょ」と全く私の言い方そっくりに怒っていました。気をつけなくては。

つぼみ組 つぐみさん

新しいクラスがスタートし、以前はお友達の名前を言うことはありませんでしたが、「〇〇くん、〇〇ちゃんの～」と教えてくれたり、急に「かか」と呼ばれていたのに「かあさん」と言ってくれたり、認識力や言葉の発達に驚かされます。前は一人で滑り台できなかったのに階段を上り、一人で滑っていたので「いつの間に！」といった感じで毎日感心するばかりです。

ふたば組 ゆきさん



～お台所から～

梅雨が明けるといよいよ本格的な夏がやってきますね。

暑い日が続くと食欲がなくなることもあります。子どもたちの体調管理に気を付けながら旬の食材を使った美味しいご飯を提供したいです。

6月の食育活動

- ・ひかりさんが園で収穫したじゃがいもでじゃがバターづくりしました。7月にも子どもたちと美味しい物を作ります。
- ・給食で使った豆苗の根をつぼみさんで育てています。茹でた「豆苗」に嫌がる子もいるかなと思っていましたが、みんなパクパク食べていました。やっぱり自分で育てた野菜には愛着があるようです。
- ・幼児さんでそら豆の鞘取りをしました。「見て～お豆の三兄弟だ」「赤ちゃんのお豆が入ってたよ」と言って見せてくれました。お昼ご飯の時間には「〇〇ちゃんが剥いたやつだ～」と嬉しそうに食べていました。
- ・6月のお誕生日ケーキはさくらんぼと夏みかんをトッピングしました。前日から「明日のケーキめっちゃ楽しみ」「頑張って美味しいの作ってね」とワクワクしている様子が見られるので作り甲斐があります。
- ・だいちさんで梅ジュースを作っています。「ぼうや」という名前を付けて「今日ぼうやどうなってる～」と毎朝気にかけてくれています。
- ・だいちさんが去年の2月から仕込んでいた味噌がようやく完成しました。皆で話し合った結果「玉ねぎの味噌炒め」「じゃがいものみそ汁」を作りました。自分たちで作ったご飯はとびきりおいしかったようです。

7月の献立 旬の野菜

とうもろこし	モロヘイヤ	甘長
ししとう	オクラ	万願寺唐辛子
にがうり	つるむらさき	枝豆
なす	ピーマン	ズッキーニ

7月に予定している食育活動

- ・雑穀米の提供(幼児)
- ・夏野菜を使ったピザづくり(幼児)
- ・枝豆の鞘取り(いぶき)
- ・とうもろこしの皮むき(ひかり)
- ・ピーマンの種取り(つぼみ)



マンダリさんにて



(さやえんどうの皮むき)



(新玉ねぎの皮むき)



(豆苗の栽培)



★お願い★

- ・7月10日より武庫川大学の学生さん2名がアルバイトとして保育のお手伝いに入ります。
- ・7月8日の七夕祭りの際に、インストラクター大坪健二さんによるAEDの使用法の基礎を講演していただきます。実際に子ども・赤ちゃんの人形での心肺蘇生も体験できますので多数ご参加ください。
- ・七夕祭りのお手伝いに浜脇民謡協会の方々8名が踊りに来てくださいます。

ープールあそびがはじまりますー

- ・つぼみ、いぶき、ひかり、だいちが7月12日(水) めばえ、ふたばは7月25日(火)頃からプールあそびを予定しています。手紙を配布しますのでご確認ください。
- ・暑い日が続いています。水分補給は、冷たいものではなく、常温のものをこまめに摂取するようにしましょう。ひやりんは常温で提供しています

こんなことしたよ♪

6月14日はめばえ・ふたばは「親子で遊ぼう」の行事がありました。子どもたちはおうちの方と一緒に外遊び、室内ではわらべうたを楽しみました。その後、お昼ご飯も一緒に食べました。お忙しい中ご参加いただきありがとうございました。



26日はだいち組が甲山森林公園へ散歩に出かけました。公園内ではヤマモモやホタルを見つけたり、展望台からの景色を楽しんだり、自然をたくさん感じることができました。みんな「たのしかったね～」と大満足な様子でした



- ・幼児パンツの貸し出しはありません。不足の時は買い取りとなります。次月の諸費で請求させていただきます。(1枚250円です)
- ・日割りで延長保育を利用される方は、17時30分までにお電話下さい。早めにお知らせください。



《7月の予定》

- 4日(火) 耳鼻科健診 13:30~
- 6日(木) 眼科健診 14:30~
- 7日(金) 七夕の集い
- 8日(土) 七夕まつり
- 11日(火) 歯科健診 10:00~
(幼児クラスのみ歯磨き指導に参加します)
- 12日(水) プール開き
(プールあそびのお手紙を配布します)
- 18日(火) 誕生日会
- 19日(水) そうめん流し
月例検診
- 26日(水) 警察立会いの防犯訓練
(不審者侵入想定)

<体操>

- 6・13・20・25・27日です。
- *6日のみ体操服、その他はプールの用意を持参して下さい。25日(火)は8月の振替日です。

<絵画>

- 12日(火)・28日(金)です。

《8月の予定》

- 30日(水) 同園会
- *卒園児の小学生の方をかえで保育園にお誘いします。

<体操>

- 17・24・31日です。

夏期保育は8月10日から17日となります。職員が夏期休暇を取らせていただきます。この期間はできるだけ家庭保育のご協力をお願いします。